



10.12 後期スタート (始業式)

よい季節となりました。秋休みはいかがでしたでしょうか。

さて、令和 5 年度後期前半 (10.12~12.22 授業日 50 日) がスタートしました。過ごしやすい時期であり、本校においても様々な活動を予定しています。

1~4 年見学旅行や 5 年集団宿泊教室、6 年修学旅行など、子どもたちにとって楽しみの行事をはじめ、先生方の授業公開も計画しています。また、創立 150 年を記念した児童会活動や P T A 活動も計画しています。そして、12 月 16 日 (土) 午前中には、学習発表会と記念式典を体育館で行う予定です。子どもたちにとって充実した後期前半となるよう取り組んで参ります。

9.27 「なかよしフェスタ」

菊陽中校区の特別支援学級の子どもたちによる「なかよしフェスタ」が図書館ホールで 4 年ぶりに開催されました。当日は、保護者等も含め 200 人規模で、大変盛会でした。各ブースでは、子どもたちの趣向を凝らしたゲームや授業で作った作品の販売があり、生き生きとした活動の様子を見ることができました。



9.22 と 10.19 「自立活動」

あすなろ学級 (6 年) で両日に渡り、合志市のマンガミュージアムから講師を招き、絵の学習 (色を塗る活動とデジタル上絵画) の体験を行いました。この活動を通してコミュニケーション力の育成や自己肯定感の向上等を図ることを目的としたものです。子どもたちは興味津々で取り組みました。



児童生徒の悩みの相談について

保護者メールでも通知しましたように、白石熊本県教育長より「小学生のみなさんへ ~ 不安やなやみは相談しよう ~ 」のメッセージが県内全ての小・中・高・特別支援学校に通知されました。それを受け、10.18 に全校児童に向け、オンラインで講話を行いました。

これまで、本校では人権学習等を通じて、いじめや差別の問題については学習し、日常的にも指導してきたところです。いじめや差別は決して許されるものではありません。①いじめ等で悩んでいる人は一人で抱え込まないこと、②誰でもいいので相談すること (人に相談することは決してはずかしいことではないこと)、③自分の言葉や行動が、相手を傷つけていないか振り返ること、④見て見ぬふりをしないことなどを伝えました。その後、各教室で担任の先生からの話をしました。引き続き、いじめや差別の防止に取り組んで参ります。